



「泡盛 × 空手コラボレーション振興施策について

2019年8月9日 日本トランスオーシャン航空（株）

弊社の取組み状況について



2018年5月29日、JAL groupでは「國酒・琉球泡盛応援プロジェクト」を立上げ、羽田・成田・那覇のラウンジでのPRとご提供、空港免税店等での販売、「泡盛グランプリ」の開催、パリ・アンテナショップでの「食とのコラボ」をテーマとした「泡盛ナイト」等を展開してきたところです。並行して、2018年2月には「空手発祥の地・沖縄」に認知度向上へ向け「空手ジェット」を就航させ今に至っています。

今年度は、2020年東京オリパラの正式種目として注目度高くインバウンド旅客にも愛好家の多い「空手」に「泡盛」を結びつけることで、沖縄の魅力を更に強力に発信し、結果として泡盛の消費量の増加につなげられるよう「泡盛 & 空手普及促進パッケージ」を展開しています。



2
沖縄の夜は泡盛ホテルととせに

泡盛は沖縄の夜を彩る大切な存在。ホテルのラウンジやバーで、友人や家族と過ごす夜のひととき、泡盛を飲みながらの時間は、特別な思い出になる。泡盛は沖縄の夜を彩る大切な存在。ホテルのラウンジやバーで、友人や家族と過ごす夜のひととき、泡盛を飲みながらの時間は、特別な思い出になる。

3
JTAのWEBサイトで酒蔵探訪

JTAのWEBサイトで酒蔵探訪。泡盛の歴史や文化、酒蔵の紹介など、泡盛に関する様々な情報を提供しています。泡盛の歴史や文化、酒蔵の紹介など、泡盛に関する様々な情報を提供しています。

4
「社の賑わい・沖縄」に泡盛ブースが登場！

「社の賑わい・沖縄」に泡盛ブースが登場！泡盛の魅力を伝えるためのブースが、沖縄の各店舗に登場しています。泡盛の魅力を伝えるためのブースが、沖縄の各店舗に登場しています。



現在の空手ジェット デザイン (左)



空手発祥の地 沖縄

OKINAWA THE BIRTHPLACE OF
KARATE

現在の空手ジェットデザイン（右）



空手発祥の地・沖縄
THE BIRTHPLACE OF OKINAWA
KARATE

施策展開のイメージ（１）

「空手発祥の地 沖縄」と描いて「沖縄」をアピールしている空手ジェットをはじめ、JTA機内の機内誌・機内ビデオプログラム・機内販売等を通じ、空手と泡盛のコラボ企画を展開し、その魅力を企業ウェブサイトやツイッター等も活用し発信していきます。また、同時に海外インバウンドを中心とする空手愛好家へのインセンティブ付与により、泡盛販売店への誘客と泡盛の販売の促進策を展開しています。

ご参考：JTA機内誌 空手会館へのモデルプレーン寄贈ご紹介紹介ページ

CORAL ISLANDS PRESS JTA NEWS



左からJTA青木社長、喜友名選手、上村選手、金城選手、JTA客室乗務員。

左／空手愛好家にはたまらない泡盛もそろっている。
右／空手体験プログラムの様子。

空手の魅力が詰まった 「沖縄空手会館」に行ってみよう！

沖縄は日本をはじめ世界の空手愛好家にとって、まさに聖地。この沖縄空手の真髄を保存・継承・発信するとともに、国内外の各流派間の交流や、指導者・後継者の育成などを目的に、2017年に開館したのが「沖縄空手会館」です。

こう書くと、ちょっと敷居が高いと思うかもしれませんが、ここは空手を知らない方にこそ訪れていただきたい場所。館内には道場や鍛錬室だけでなく、空手の歴史や先達の功績を学ぶ資料室、オリジナルグッズがそろったショップや飲食コーナーもあり、本場の空手が体験できるプログラムも人気です。ぜひ「沖縄空手会館」でその魅力にふれてください。



●沖縄空手会館
豊見城市豊見城854の1
☎098-851-1025
⌚9～18時（展示施設）
📅水曜、12/30～1/3



東京2020オリンピックの新種目に採用された空手競技。じつは空手の発祥は「沖縄」ということを「存じですか？」 JTAでは2018年2月より特別デザイン機「空手ジェット」を就航させ、空手発祥の地・沖縄をPRしています。今年6月20日には、空手のさらなる振興と認知向上を目的に、空手ジエットの大型モデルプレーンを、豊見城市にある「沖縄空手会館」に寄贈しました。寄贈式でJTAの青木社長は「JTAは今後も沖縄の伝統文化を演出して発

信し、沖縄に貢献します」と挨拶。セレモニー後には喜友名諒、金城新、上村拓也各選手の空手演舞も披露されました。全長2メートルもの大型モデルプレーンは、空手会館の玄関付近に設置され、空手の魅力を広く発信しています。 JTAの空手ジエットは期間を延長して今年11月まで運航予定。また、機内では10月まで「泡盛×空手」をテーマにしたヒデオプログラムが楽しめます。空手の聖地、沖縄にご注目ください。

ニュース JTA「空手ジェット」 大型モデルプレーンを沖縄空手会館に寄贈



上／空手ジェットの寄贈式。
右／寄贈式後、3選手の空手演舞が披露された。



空手 × 泡盛 Fusion of Okinawan culture

伝統文化の融合で泡盛を世界へ

より多くの人に知ってもらいたいという想いが生む、JTAの様々な取り組み



施策展開のイメージ（2）

ご参考

JTA機内誌7-8月号 PRページ

日本最古の蒸留酒であるとも言われている沖縄の地酒「泡盛」。銘柄によって異なる風味や香りを楽しむことの出来る、全国でも数多くのファンを持つお酒ですが、その普及は沖縄にとって重要な取り組みの一つになっています。

地域と一緒に 「地方の元気」をつくる

JALグループでは昨年2018年、「琉球泡盛応援プロジェクト」を発足し、沖縄県酒造組合の協力のもと「泡盛グランプリ」を開催。31酒造所90銘柄の応募の中から、4部門においてグランプリ4銘柄、準グランプリ4銘柄を選出しました。

見事選出された泡盛の味わいを、多くのお客様に知っていただく取り組みとして、2019年1月から2ヵ月間限定で、羽田空港・成田空港のJAL国際線ラウンジで提供したところ、国内外のお客様から大変ご好評をいただきました。

また、3月には、昨年9月にフランスのパリに開設された日本の農林水産食品アンテナショップで「沖縄フェア」を開催。

ここではグランプリ、準グランプリの泡盛の提供と共に、沖縄県産食材を利用した「食とのコラボレーション」をテーマにイベントを開催し、多くの方々よりご好評いただきました。

官民一体となって取り組む

「琉球泡盛海外輸出プロジェクト」

2018年1月からは、内閣府・沖縄県をはじめとした関係機関が官

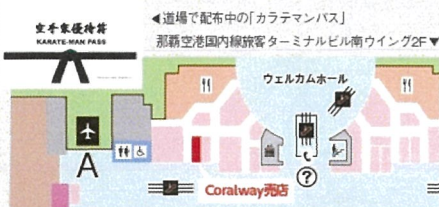
民一体となって泡盛の振興に取り組む「琉球泡盛海外輸出プロジェクト」が始まっています。

航空会社として唯一参画するJTAでは、テストケースとして昨年6月の1ヵ月間、羽田空港・成田空港の国際線ラウンジにて泡盛を提供し、当初の想定約4倍のお客様に味わっていただきました。

また、昨年11月には、包括連携協定を結んだ沖縄高専のオリジナルブランド「香仙（こうせん）古酒」を、学生からの公募で制作したラベルを用いたコラボレーションボトルで機内にて限定販売し、こちらも増産するほどの好評をいただきました。

「泡盛」と「沖縄空手」 伝統文化の融合

今回の取り組みでは、沖縄の文化をもっと知ってもらうため、内閣府・沖縄総合事務局の「沖縄酒類製造業自立経営促進事業」とも連携し、沖縄



Coralway 那覇空港売店からカラテマンバスをご提示の上、泡盛をご購入頂いたお客様には他商品含め10%割引致します。（一部、適用外商品あり）

発祥の「空手」と掛け合わせたコラボレーションキャンペーンを開催。空手の型とシーサーを鮮やかにあしらったラベルデザインの久米島の久米仙「空手」を販売する他、機内販売63ページをご参照ください。沖縄県内の空手道場をご利用いただいた方を対象に、Coralway那覇空港売店（スナックコート）は対象外にて、商品（一部対象外商品）有リ10%オフでご利用いただけます。「カラテマンバス」を配布しております。この機会に道場へ訪れた方はぜひご利用ください。

JTAでは、2018年2月より沖縄の伝統空手をPRする県の広報事業の一環として、機体に「空手発祥の地 沖縄」を英語訳と共に記した特別デザイン機「空手ジェット」を就航。

空手の人気と共に泡盛の認知度も世界に拡散していきという思いのもと、様々な普及に取り組んでいます。

泡盛×空手 振興施策のメニュー（2019年7月時点）



	内容	スケジュール
1	空手ジェットの就航期間（延伸）	2019年5月頃～ 2020年1月頃
2	「空手」銘柄泡盛の機内販売	2019年7月～8月
3	「空手」銘柄泡盛の空港売店での販売	2019年6月～
4	JTA機内誌「Coralway」における泡盛、空手の特集記事掲載	2019年7月～10月
5	JTA 企業サイト内 JTAジャーナルにて泡盛の魅力を発信	県内全酒蔵のご紹介を 継続中
6	JTA機内ビデオプログラムでの泡盛 & 空手コラボ企画放映	2019年7月～10月
7	JTA空手ジェットモデルプレーン販売	2019年7月～